

令和5年度

宇和島看護専門学校 学校関係者評価報告書

この学校関係者評価報告書は、宇和島看護専門学校の令和4年度学校関係者評価の結果を記したものである。

1.学校関係者評価の目的

自己評価結果の客観性・透明性を高め、学校運営の改善を図る。

2.実施方法

自己点検・評価結果について、学校関係者評価委員会により評価を実施しています。

評価のポイントは、以下の(1)～(4)です。

- (1) 自己評価結果の内容の適切性
- (2) 自己評価結果を踏まえた今後の改善方策の適切性
- (3) 学校の重点課題や評価項目等の適切性
- (4) 学校運営の改善に向けて実際の取組みの適切性

3.学校関係者評価結果[pdfファイルです。ご覧になるにはAdobeReaderが必要です]

4.学校関係者評価委員

種別	所属
地域有識者	地域公民館 館長
高等学校関係者	県立高等学校 校長
保護者	卒業生保護者
卒業生	本校同窓会 会長
業界関係者	社会福祉協議会 会長

(1) 自己評価結果の内容の適切性

学校関係者評価			
結果	3. 適切である	2. ほぼ適切である	1. 適切でない
人数	5	0	0
<p><ご意見・ご指摘・ご提案></p> <ul style="list-style-type: none"> 3つの重点課題を設定し、その実現に向けて具体的な方策を計画、実践、評価を適切に実行され、目標達成した項目、課題が残った項目も明確にされている。 専門職連携、看護技術の統合において相手校との情報交換の内容、共同学習について具体的な運用方法や多重課題へ対応した「シラバス」が作成されている。また、判断力、技術力、マナーなど適正に評価できる「評価表」の完成を目指す等、今後の課題についても適切に評価されている。 授業の内容や方法を検討したり、専門職連携の科目の概要を説明したり、協同学習を行ったりして、学生のことを教えたり修正したりしていることは、取り組みの強化にもなり適切であると評価します。 重点課題についての取り組みも具体的に記載されており、今後の課題も明確にされ、適切に評価されている。 令和6年度の運用に向け準備がすすめられている。開講や授業計画課題も明確になっている。 			

(2) 自己評価結果を踏まえた今後の改善方策の適切性

学校関係者評価			
結果	3. 適切である	2. ほぼ適切である	1. 適切でない
人数	5	0	0
<p><ご意見・ご指摘・ご提案></p> <ul style="list-style-type: none">・ 課題が残った項目に関して、具体的な方策が計画されており、適切である。・ 各実習における「ルーブリック評価」の導入、「評価項目」の統一、新カリキュラム「評価表」の完成に向けての取り組みや看護技術の確実な習得を目指した学内演習の工夫・取り組み等、これまでの評価結果や改善方策が適切に示されている。・ 令和4年度の取り組みに対し、学生の課題や授業で行ったことを各論実習前演習と結び付けたりして、今後の学習に生かそうとする姿勢が見え、熱心に学生と教員の対応等についても検討されていることに対し、適切であると評価します。・ 「専門職連携」においては、シラバスの作成、相手校と学生のレディネス状況等についての情報交換を行った事やOSCEの実施、ルーブリック評価表作成で担当教員や学生自身の到達点を明確にできた事、各論の実習前演習をするなど、改善方策は適切である。・ ルーブリック評価表が完成し、運用が行えている。学生の主体性を考えた取り組みが継続されている事や課題も明らかになっている。			

(3) 学校の重点課題や評価項目等の適切性

学校関係者評価			
結果	3. 適切である	2. ほぼ適切である	1. 適切でない
人数	5	0	0
<p><ご意見・ご指摘・ご提案></p> <ul style="list-style-type: none">令和4年度の自己評価結果を踏まえ、令和5年度の重点課題を2項目とし、適切な計画がなされている。4年度の重点課題としていた講義や内容などを示す「シラバス（計画書）」の作成や「ルーブリック評価表」作成への取り組み、学生が混乱しないよう表現を統一する工夫、未完成であった「マトリクス」の完成・活用等、成果や課題が適切に示されている。3つの重点課題に向けて、教員全員で取り組み授業計画が完成されている。これからは担当講師と情報交換しながら実施・評価していく必要性和新カリキュラムの授業準備も進められており、これらの評価表の検討や実施計画等も検討されており、評価は適切であると考えます。令和4年度の重点課題の評価されたルーブリック評価表や、各論実習前演習の運用、新カリキュラムにおけるマトリクスの活用など、取り組みが適切に示されている。新カリキュラム変更や学生の目標到達度、主体性等に焦点があてられ、実施・評価が適切に行われている。			

(4) 学校運営の改善に向けて実際の取組みの適切性

学校関係者評価			
結果	3. 適切である	2. ほぼ適切である	1. 適切でない
人数	5	0	0
<p><ご意見・ご指摘・ご提案></p> <ul style="list-style-type: none">・ 課題を明確にし、次の計画に生かしており、新しい時代に必要な教育実践が適切に行われている。・ 掲げていた課題に全教員が学習し、共通知識を深める等、教員間での意見交換や連携の下、学生への的確な教育（コミュニケーション）が図られている。また、成人看護学の学習内容や学生の学びの確保等、今後取り組むべき課題についても適切に評価されている。・ 教育環境の充実や情報セキュリティ対策等に対しての様々な問題等に対しても、学内皆で対応したり、本部のICT委員会と連携を図り、環境を整備する前向きな姿勢に大いに期待しているし、適切であると評価します。・ 教育環境の充実や、情報セキュリティ対策など学生の学びを確保できるよう取り組みが行えていると評価します。・ 教育環境の充実に関する取り組みにおいて、学内外の資源を活用し、学べる環境の整備に取り組まれている。			

(5) その他

学校関係者評価

<ご意見・ご指摘・ご提案>

- ・ 愛媛県の中でも南予地域は、特に少子高齢化が急速に進んでおり、ますます地域医療を支える人材育成が重要と考える中、貴校の取組の充実と発展をますます期待いたします。
- ・ 4年度の新しい教育課程として学生さんが主体となり、地域・在宅看護論「地域を知る」に取り組み、地域で生活している人々の環境や健康に及ぼす影響、健康を支えるための課題や地域の特徴等、地域の人々との関わりから地域に根差した在宅看護は必要であり、重要であることに気づいた旨伺いました。貴校のこうした新しい取り組みが地域医療の担い手となる看護職の育成に繋がるものと期待しております。
- ・ コロナもマスク着用が個人の判断に委ねられ、5月からは5類に引き下げられコロナと共存する「ウィズコロナ」への転換が図られるが、学校では本格的に対面授業が開催され、学園内も活気づくものと大いに期待しています。そして宇和島唯一の看護学校として、今後も益々の発展を心から祈念しております。
- ・ 貴校は南予地域にある唯一の看護学校であり、地元からの知名度も高く、信頼性・人気の高い学校であります。今後、超高齢化をむかえる宇和島市で、地域医療に貢献できる看護師育成へとつながるよう期待しております。